

肺移植希望者（レシピエント）選択基準 及び心肺移植希望者（レシピエント）選択基準について

1. 概要

肺移植希望者（レシピエント）選択基準及び心肺移植希望者（レシピエント）選択基準については、改正臓器移植法の施行に伴い、平成22年10月に改正され、平成22年12月15日から、現在の運用がなされているところ（平成9年10月16日健医発第1371号の別添2）。

臓器提供者（ドナー）又は移植希望者（レシピエント）が6歳以上18歳未満の場合は、身長之比で適合を判断することになっている（※）が、参考値として、予測肺活量の計算式も記載している。この計算式について、誤りがあったため、訂正を行うこととしたい。

（※） 肺及び心肺レシピエント選択基準における「肺の大きさ」の考え方について

肺及び心肺移植希望者（レシピエント）の選択においては、ドナーとレシピエントの肺の大きさが、近似していることが要件となっている。

	肺の大きさの指標	適合の範囲	
		片肺移植	両肺移植
ドナー及びレシピエントが いずれも18歳以上	予測肺活量の比 (ドナーの予測肺活量/レシピエントの予測肺活量-1)	-30~+30%	
ドナー又はレシピエントの いずれかが18歳未満	身長之比 (ドナーの身長/レシピエントの身長-1)	-12%~+15%	-12%~+12%

片肺移植におけるドナーとレシピエントの身長比についてはその上限が比較的緩やかな設定となっていることから、移植施設が移植を行うかどうか判断する参考として、6歳以上18歳未満の予測肺活量の計算式も参考として記載している。

2. 訂正の内容

（正）	（誤）
<p>3. その他</p> <p>（1）臓器提供者（ドナー）又は移植希望者（レシピエント）が6歳以上18歳未満の場合、その予測肺活量については、以下の計算式を参考にすることができる。</p> <p style="padding-left: 2em;">（男性） 略</p> <p style="padding-left: 2em;">（女性） 予測肺活量（L）</p> $=1.142+0.00168 \times \text{年齢}^2 - 2.374 \times \text{身長（m）} + 2.116 \times \text{身長（m）}^2$	<p>3. その他</p> <p>（1）臓器提供者（ドナー）又は移植希望者（レシピエント）が6歳以上18歳未満の場合、その予測肺活量については、以下の計算式を参考にすることができる。</p> <p style="padding-left: 2em;">（男性） 略</p> <p style="padding-left: 2em;">（女性） 予測肺活量（L）</p> $=1.142-0.00168 \times \text{年齢}^2 - 2.374 \times \text{身長（m）} + 2.116 \times \text{身長（m）}^2$

3. 影響

個別に事例を確認したところ、この計算式の対象となるドナーはいなかった。また、この計算式の対象となるレシピエントはのべ10人いたが、いずれも、レシピエント側の理由ではなく、ドナーの医学的理由により移植が行われなかった。結果として、今回の誤りはレシピエント選択に影響しなかった。